

『また沖縄が戦場になる』って

ホント??

だまされ
ないで!!

4つのウソ

安保三文書で
決まったらしいよ?



でも強い軍隊が
いないと中国が攻めて
くるんじゃ…



台湾有事は「中国と台湾の問題」。
日米が首を突っ込まない限り、
いきなり攻撃を受けることは
ありません。

三文書ってなに?

国家安全保障戦略

国家防衛戦略

防衛力整備計画

のこと!

これまで5~10年で見直さ
れてきたが、今回は

敵基地
攻撃力 軍事費
大幅増

など国防方針大転換のため
一気に見直した。専守防衛
の枠を超えた歴史的な転換
ともいわれる。

自衛隊が
島にいれば助けて
もらえるのでは?



戦争のときに国民の命を
守るのは県や市町村の役割。
災害時と戦争のときでは自衛隊の
任務は全く違います。
「有事には住民を保護する
余裕はない」と自衛隊幹部が
ハッキリ言っています。

POINT
1

防衛費をドカン
と増やし
世界第3位の予算規模に



POINT
2

敵基地攻撃力
を持ち、中国基地の
攻撃も可能に
相手の動きを見誤る
と先制攻撃になりか
ねません



POINT
3

『最大の戦略的
挑戦』と中国を敵視

中国は顔に泥を塗ら
れたと激怒



POINT
4

『日本が主たる
責任を持って対処』
『同盟国・同志国と連携
して現状変更を阻止』



米軍が逃げても
NATOが来なくても
日本人が日本の国土で
戦う覚悟を宣言
したも同然



でもそれは
南西諸島をまもる
ための軍備だってよ?



そもそも、中国の太平洋進出を止めたい
アメリカの作戦のために、自衛隊の
ミサイルを南西諸島に置くことになった
のです。ミサイル拠点は真っ先に標的に
なるから逆に最も危険な場所
になります。



ホダに
マほ
グさん
イれん
…



同盟国・同志国
と組めば
安心では?



「包囲網があるんだぞ」という脅しが
抑止力になっているうちは良くても、
軍事衝突が始まれば、自衛隊はウクライナ軍
のように外国の武器や支援を受けて
西側諸国の代理で闘うはめに
なりかねません。

戦争をよぶ??

軍備増強 って…

抑止力??

「軍隊がいた方が安心」VS「軍隊がいると戦場になる」。真逆の二つの意見、いったいどちらが正しいのでしょうか？沖縄でもずっと両論あって平行線だったのですが、今回の安保三文書の閣議決定で、この論争は少なくとも新たな段階に入りました。この文書で、敵基地攻撃能力を持つミサイルは南西諸島に集中することがはっきりしたのだから、

「抑止力になる」と主張する人たちは、抑止が効かなくなった瞬間に沖縄奄美が戦場になるシナリオが想定されていることを理解しなければなりません。一部の犠牲は仕方がない、大部分が助けられればそれも「抑止力」なのだと言えるのでしょうか？しかも本土も同時に攻撃対象になる可能性が高いのです。

当会発行のブックレット参照



中国と戦争にならないためにどうすればいいの？

日本が軍事力で中国に勝つことは誰が考えても無理です。かといって強い国と組んで脅しても、日本が戦場になるんじゃない。元も子もない。軍事力で戦争を防ぐというアイデアは、どうもうまく行きそうもありません。ではどうする？
たとえば…幸い、今も1978年に結んだ「日中平和友好条約」が生きています。

両国は悲しい歴史も乗り越えて、助け合っても発展すること、お互い脅威にはならないことを固く誓い合っています。両国の先人たちが成し遂げた偉業をもっともっと大事にして、改めて平和友好条約を活かそうとお互いの国民たちが叫ぶ方がずっと賢いのではないのでしょうか。
軍事力以外の方法を、もっと一緒に考えていきませんか？

となりの国と仲良くしたい!

「ノーモア沖縄戦 命どろ宝の会」では



こんなことやってます!

現在賛同者は全国に3000人弱。右や左など政治的な立場も超えて、憲法を変えたい人も変えたくない人も、自衛隊肯定派も否定派も一切関係なしに、とにかく「沖縄戦の再来を止めよう」「南西諸島を戦場にしないで」という一点で集まり一緒に頑張ろうという会です。

- 講演会・シンポジウムでともに学ぶ
- 沖縄県や県知事に要請行動
- 緊急集会の開催
- 先島や奄美、馬毛島などとのネットワークづくり
- メールマガジンの発行
- ホームページで新聞スクラップを毎日更新

一緒にやりましょう!



賛同人募集! 登録をお願いします

ノーモア沖縄戦 命どろ宝の会HP
<http://nomore-okinawasen.org/>

